

# With

利用者と共に

職員と共に

地域と共に

vol.32

2014.12/1

発行所 障害者支援施設 高森荘

〒399-3101 長野県下伊那郡高森町山吹4473-1  
TEL.0265-35-6811 FAX.0265-35-6812  
E-mail:takamoriso@bj.wakwak.com

発行者 高森荘施設長 入野友宏

高森荘からの情報発信 ウィズ



竜口地区運動会

## ある日の高森荘

台風の影響が心配されましたが、天気にも恵まれ素晴らしい秋晴れの中、今年も竜口地区運動会に参加してきました。毎年、入所している利用者さんだけの参加でしたが、今年は通所されている利用者さんにも声をかけ、より多くの方が参加できました。パン食い競争や綱引き等の競技があり、参加された利用者さんからは爽やかな笑顔が自然と溢れていました。数少ない地域の方々と触れ合うことの出来る機会として、利用者さんも毎回楽しみにしている行事です。



# 秋祭り

9月13日



毎年恒例だった夏祭りを大幅リニューアルし、利用者さんの高齢化・障害の重度化に伴い、今年は高森荘初の試みとして、過ごしやすい季節である



秋に祭りを催しました。

多少、規模を縮小しましたが、それでも高森荘最大の行事である事に変わりはありません。日にちが近づくにつれ、園内の話題は秋祭り一色に染まります。

当日は、気持ちの良い秋晴れ！天候にも恵まれ、すばらしい一日になりました。

日中は、射的や紐引き、綿あめ等の屋台が気分を盛り上げ、ステージでは、毎年お世話になっている『心鼓舞・彩』の子供達による和太鼓の演奏や、『三石 6 段けん玉 school』の三石利明氏をお招きし、けん玉の妙技を楽しみました。

夜は祭りの締めくくりとして、盛大に花火を打ち上げ、目の前に広がる大輪の

花に酔いしれる事が出来ました。

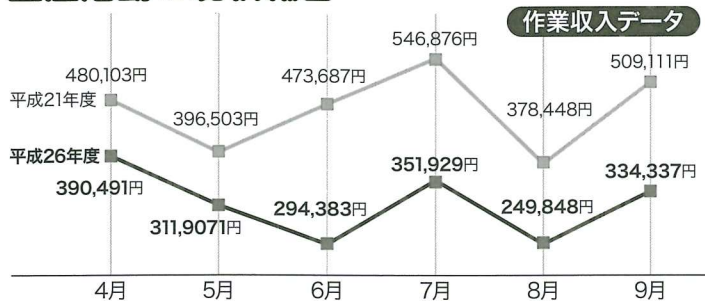
ご協力頂いた、地域の皆様、出演団体の皆様に御礼申し上げます。



## お世話になったボランティアの皆さん

- 山田久子 様
- 小倉ひろみ 様
- 原 弘 様
- 久保田和男 様
- 熊崎恒治 様
- 熊崎良七 様

## 生産活動の現状報告 (上半期) ~5年前との比較~



## 作業

旧授産施設の特徴を生かし、今日も日中サービスの中心となつている生産活動。年間15社以上の企業より業務委託を受け、製函作業を中心にダンボールの組子、シール貼り等、多くの利用者さんがこの活動に参加し汗を流しています。現在は地元特産の市田柿関連の作業を中心に慌ただしい毎日が続いております。

しかし、その反面本誌でも何度か紹介しているように、利用者の皆さんの高齢化、障



害の重度化は年々増し、待ったなしの状況です。

一部の利用者さんからは「作業は行いたいのだが前のように長時間参加出来なくなつた」「今まで出来た作業が難しくなつた」等、気持ちとは裏腹に身体がいて行かなくなつたと言ふ声も聞かれるようになり、事実数年前と比べると、作業収入や一人一人の参加時間も減少傾向です(作業量減少での時間短縮も含む)。

「作業を行いたい」という利用者さんの気持ちと個々の能力、新しく企業から求められる作業の難易度が相反してしまふ状況があり、重度の方への作業確保が難しく、大きな課題となつています。



## 利用者保護者交流会



今年の交流会は2部構成で行われました。

第1部にはプロの大道芸人『ちんねん』さんをお招きし、楽しいトークを交えながら、ハララドキドキのパフォーマンスを見せて頂きました。休憩時間には、コーヒーを飲みながら、昔のDVDを観賞しました。「懐かしい!」と思わず声が出てしまいました。

第2部では、市内で音楽講師をしてられる『熊谷暁代』さんと『森本朝美』さんによるピアノとエレキトーンによる二重演奏をお聞きしました。どれも馴染みのある楽曲で、迫力ある演奏に皆さん聞き入っておられました。保護

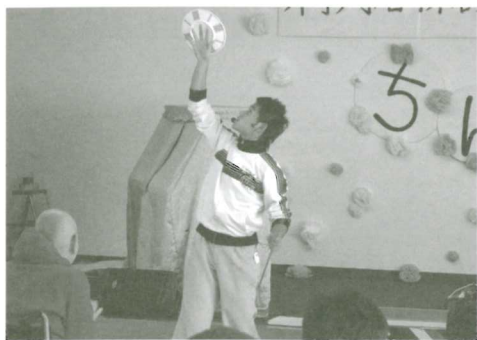
## ドライブブレク

高森荘では、平日朝9時30分の朝礼から15時30分まで、生産活動をしています。溜まったストレスの発散と、気分転換を兼ね、生産活動の合間にドライブブレクを行いました。

一日、3〜4人程の少人数で、当日の朝行先を決め出掛けましたが、季節の草花や、普段見られない動物等を見る事が出来ました。

施設で生活していると、外出する機会が少ない為、大変有意義な時間になったと思います。

ます。参加された利用者さんにも喜んでもらうことが出来ました。



者や利用者さんからは「良かった」という声が聞かれ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



自治会より自動清掃ロボ「ルンバ」を寄贈頂きました。ありがとうございます。

## ルンバ寄贈

## 利用者写真紹介

日中活動の1環として行われた「あなたもシャッターを押してみませんか?」で撮影された作品の一部を紹介します。



「花は咲く」 塩原美里さん作品

花は咲くという歌がとても好きで、以前行事で歌ったことを思い出しながら撮影しました。



「季節は変わって」 竹村 修さん作品

人間の服だけではなく自然界も衣替えをしている様子を写真で表現してみました。



# 2014年6月~11月 行事

紙面の写真・氏名については、利用者、ご家族、職員の同意を得て掲載しております。

## ボランティア

●7月2日/高森町商工会女性部環境整備 20名

## 実習・研修の受け入れ

●6月9日~6月20日/飯田養護学校 3名

●7月9日~7月24日/緑ヶ丘中学校 9名

●7月9日~7月11日/飯田東中学校 5名

●8月6日/義務教育機関初任者職員研修 20名



行事食(焼き肉)

6/5 行事食(焼き肉)

6/15 保護者会総会

6/18 利用者定期健康診断

7/2 双葉会交流会

緑ヶ丘中学校3年7組生徒さんと交流  
商工会女性部環境整備

7/4 高森北小音楽会

参加人数12名

7/28 夏季避難訓練



高森北小音楽会

保護者会環境整備 8/3

民生児童委員交流会 8/7

育成会交流会 8/11



夏季避難訓練

9/10 鈴木敏美 歌謡ショー

9/13 秋祭り

地震総合防災訓練 9/10

高森中小原ヶ丘祭 9/26

参加人数17名

松川ふれあい広場 10/12

10/12

竜口地区運動会

参加人数15名

利用者保護者交流会 11/30



育成会交流会



鈴木敏美 歌謡ショー



民生児童委員交流会

## 職員異動

〈採用〉

10月1日付

生活支援員 市川如美

## 秋まつりの募金

2,132円

ご協力、ありがとうございました。

## 編集後記

11月に入ってから急に寒くなり、山頂には白く雪化粧が見え始めました。朝晩の寒暖差に体がついていけず、体調を崩す方もいたのではないのでしょうか。

さて、この時期はインフルエンザの予防接種がありますね。高森荘でも集団感染を未然に防ぐ為に、利用者さん、職員共々、予防接種を受けました。

今年もウイルスに負けないように、体調には充分気を付けて頑張りましょう。

